

国保 就学前の子ども均等割 5 割軽減

～厚労省 2022 年度から導入予定～

私たちが、亀岡市に対して毎年要望してきた国民健康保険料の子どもの均等割軽減措置について、厚生労働省が「子育て世帯の負担軽減」を進めるとして 2022 年度から導入する予定になりました。全国で約 70 万人の未就学児童を対象に軽減措置を講じることになります。

亀岡市に対し、対象の拡大と子どもの均等割廃止、国保料引下げを要求へ

他の自治体では実施するところが出てきているにもかかわらず、亀岡市は、子どもの均等割軽減・廃止の要望に対して、「子どもの均等割は、受益に対する負担として、所得のない子どもにも賦課されている」として拒否してきました。今後、亀岡市に対して、子どもの均等割軽減対象の拡大、子どもの均等割廃止、高すぎる国保料の引下げを求めて取り組んでいくことが必要です。

「中学校給食の実施についても、調査・研究します」

～第 5 次亀岡市総合計画～

亀岡市議会 12 月議会で「第 5 次亀岡市総合計画」について審議されました。中学校給食の実施に関して、当初の案について各議員から猛反発があり、選択制デリバリー弁当充実の文言の後に、「中学校給食の実施についても、調査・研究します」と明記されました。

今後、亀岡市に対して、中学校給食の実施についてどのような調査、研究をしているのか説明を求め、中学校給食の実現にむけた運動をすすめていくこととなります。



亀岡社保協第 14 回総会 & 記念講演会

開催日：2021 年 3 月 27 日（土）

会場：ガレリアかめおか研修室

○総会：午前 9 時～10 時

○記念講演会：午前 10 時～

「コロナ禍のなかの 現代の貧困と社会保障」

吉永 純 花園大学教授

○定員：30 名

※緊急事態宣言が発出されている場合、記念講演会は中止します。

重点要求・介護要求に 亀岡市から文書回答

～引き続き懇談を要請～

亀岡市から、「亀岡社保協 2020 年重点要求」と「安心して介護を受けるための要望書」に対する文書回答がありました。亀岡社保協は回答の中身を検討し、亀岡市に対して懇談の場を設けるように要請しています。

亀岡市は、緊急事態宣言発出を理由に、まだ懇談の日を明らかにしていません。